



STOP暴走政治、戦争法阻止！壊すな憲法
暮らし共同で、賃上げと雇用の安定、地域活性化を実現しよう

16 春闘 NEWS

No. 2 ・ 2016/3/18

発行：宮城県春闘共闘 / 宮城県労連 :022-211-7002 fax:022-211-7004

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 1-5-13 mygroren@bz03.plala.or.jp

3・17春闘統一行動

大幅賃上げ実現！ 戦争法廃止！ 労働法制改悪阻止！

= JMITU スト、単産、地域で旺盛に行動展開 =

JMITU NTT 青葉通り支店でスト



3月17日、JMITU（通信労組とJMIUが統合）東北支部は、3月16日の低額回答に抗議し、始業時～午前10時までNTT 青葉通り支店構内で、ストライキを決行しました。JMITU 労組の7名と、宮城県春闘共闘加盟組合から17名が支援に駆けつけました。

JMITU 東北支部の熊谷委員長は、「リストラと構造改革の名のもと労働者と地域を犠牲にし、11兆円もの内部留保を溜めこんでいる」ことを批判し、「正規だけでなく、契約社員等の非正規労働者の賃金改善」を訴えました。

宮城県春闘共闘会議を代表して、安藤満代表幹事が連帯挨拶。「大企業各社は、

内部留保を昨年から16兆円を積み増し、301兆円に達している。内部留保を労働者の賃金に回すことは、大企業としての社会的責任だ」と厳しく断じました。

支援団体からの連帯の挨拶では、宮城国公の中川議長は、「民間のみなさんと春闘期ともにたたかう」と挨拶。年金者組合の宮野委員長は「暮らせない年金の改善には、現役労働者の賃上げが必要」と連帯挨拶しました。

出勤してきた社員がストライキを歓迎し、通信労組のメンバーに激励の声をかけていく場面が何回もありました。

医 労 連 スト、早朝宣伝、「戦争法廃止」街頭署名実施

宮城県医労連は、全労災東北（東北労災病院）松島医療生協でストを実施。全JCHO 労組、（JCHO 仙台病院）民医労の各職場で早朝宣伝を実施。夕方は、宮城民医労と民医連の共同のとりくみとして、一番町フォーラス前で、20名が参加し「戦争法廃止」2000万統一署名行動を行いました。

宮城一般 「戦争法廃止」地域訪問、「生協全店舗」署名

宮城一般労働組合は、戦争法廃止署名の推進のため、署名用紙と返信用封筒を持って、住宅への配布行動

を行いました。また、みやぎ生協支部は、3月17日を基本にして、みやぎ生協の全店舗（47店舗）での戦争法廃止の署名にとりくんでいます。

塩釜地方労連 戦争法廃止署名配布行動、学習会実施

塩釜地方労連は、早朝から東塩釜駅、多賀城駅において、JR利用者に戦争法廃止署名を配布する行動を行いました。

18時30分からは、塩釜公民館を会場に「消費税と戦争法を考える」と題して、講師に宮城県商工団体連合会（民商）の中村事務局長を招いて学習会を開きました。36名が参加しました。

お昼時間 最賃大幅引上げ・労働法改悪反対宣伝行動



お昼時間は、仙台駅前のリッチモンド前で最賃引上げ、労働法改悪反対宣伝行動を実施。20名が参加し、最賃リーフとポケットティッシュをセットにし、通行人に約1000個配布しました。

安藤県労連議長、鎌内事務局長、布間宮城一般書記長らが、「16春闘で、正規だけでなくパートや臨時・派遣などの非正規で働く方の賃金の引き上げが重要」と訴え、最低賃金を大幅に引き上げていく運動に対する理解を訴えました。春闘回答日の翌日ということもあり、関心が寄せられた宣伝となりました。

「わたしたちの春闘はこれから」「安倍暴走政権の打倒を！」 16春闘勝利、安保関連法（戦争法）廃止、労働法改悪阻止 3・17決起集会を開催

18時15分から勾当台公園野外音楽堂前広場を会場に、16春闘勝利「3・17決起集会」を開き、安保関連法（戦争法）廃止、労働法改悪阻止に向けいっそう奮闘していく決意を固めました。約80人が参加。

来賓として、日本共産党から遠藤いく子県会議員（議員団長）から連帯の挨拶を頂きました。

閉会の挨拶に立った、鈴木新代表幹事は、「私たちの春闘はこれから」「戦争法廃止の運動に奮闘し、参議院選挙で勝利し、安倍暴走政治 STOP させるためにもともに奮闘しよう」と訴えました。集会後、「大幅賃上げ」「戦争法の廃止を」などをシュプレヒコールし、仙台駅前までデモ行進しました。



終日の行動大変ご苦労様でした、引き続きがんばっていきましょう！